



紫子さんといろいろ…

成年指定



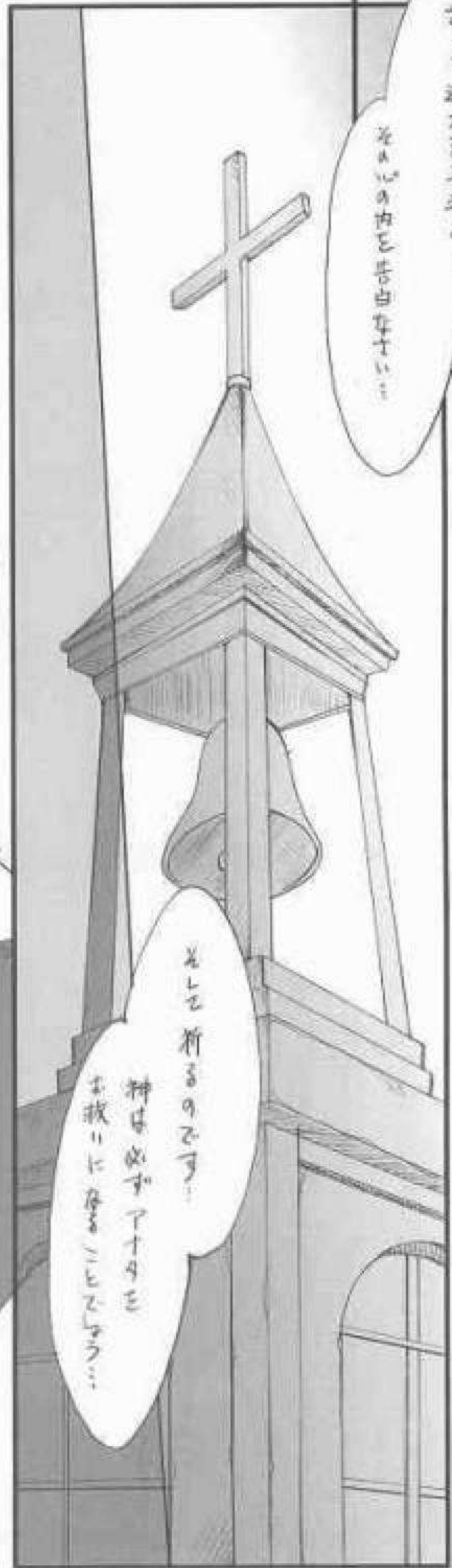
……

まりかとう
ごおいます

おかげで気持ちか
少し楽になりました。今は
ごきげんよう。マスター

……

ハイ



さあ……迷える子羊よ……
そよ風の内にまよわすな……

……祈るのです……
神は必ずアタタキ
お救りになることを……



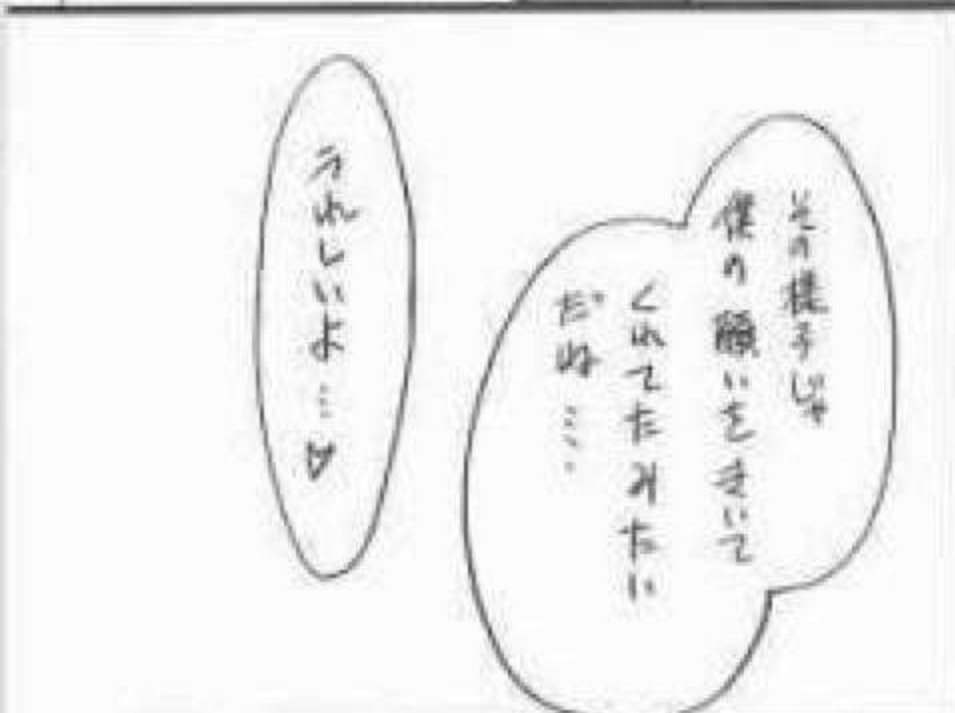


ニッはッ...
ミスター紫子



...おめ...
もう...
以上は...

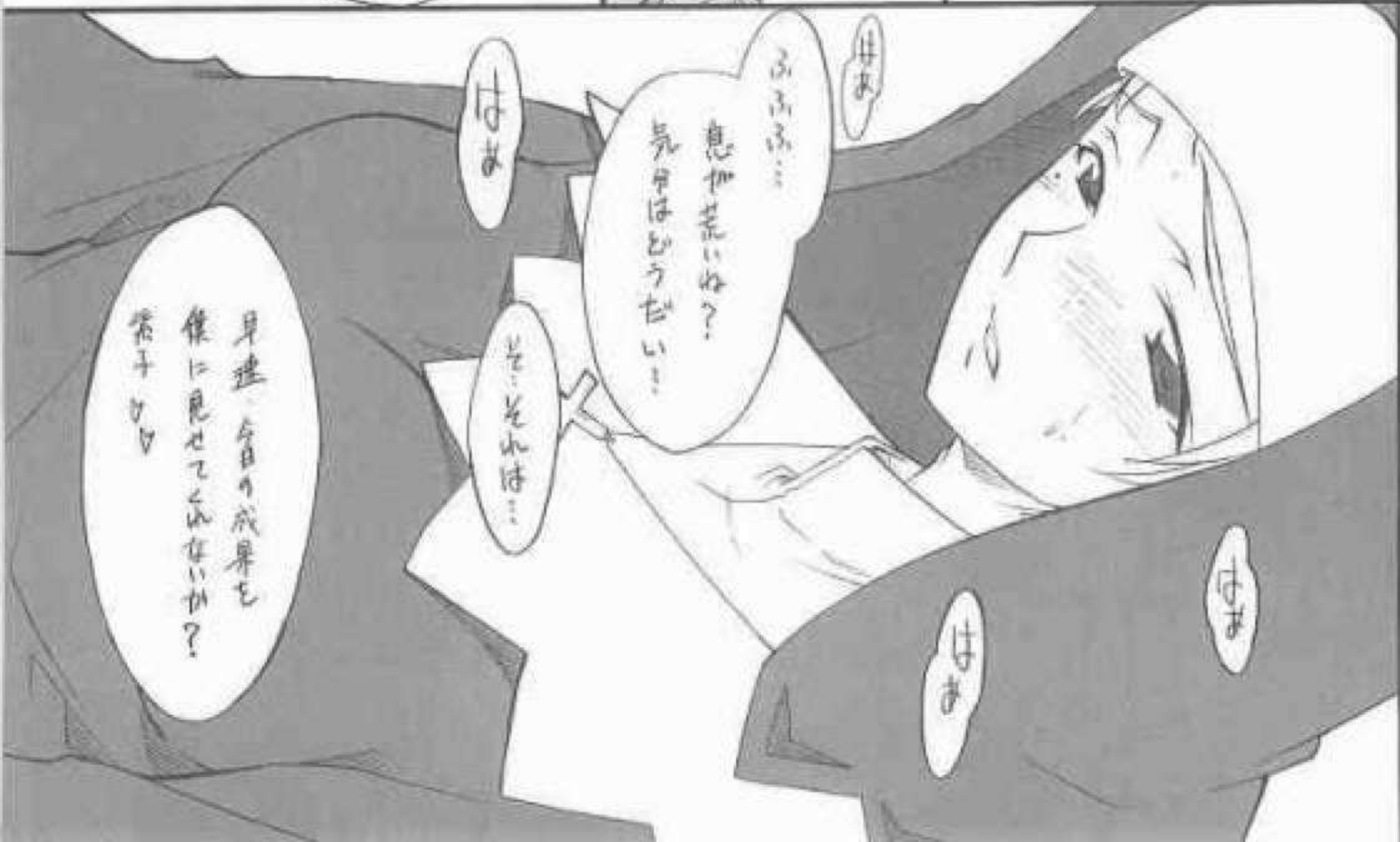
はっはっはっ
はっはっはっ
はっはっはっ



...い
石神也之丞イ...

うぬいよ...

その様子じゃ
僕の顔にさきこ
くはてたみ下
おめ...



早速、今日の成果を
僕に見せてくれないか？
紫子ちゃん

はっは

そのおめは...

はっはっはっ...
悪知恵にさきこ...
是れはどうか...

はっは

はっは

はっは



アハハ

アハハ

アハハ

お尻をなまめやうも
撫でなすやうも

楽しいよ紫子ちゃん

遠くを渡るような
白い肌も... きれい

アハハ

淫らに股間を叩かう
紫子の受洗もミミ

...

んんんんんん...

それは神の祭壇の前
シスターである名作侯の前で
肌を晒す罪意識？

君は名作侯がまじくストモ
まいことおけーそう思いは
在て様...

それとも オモヤに感じして
露をしたらおうせにふる白ひり
うしろめたさなのかい？

んんんんんん...
んんんんんん...
んんんんんん...
んんんんんん...
んんんんんん...

ん...ん

士女...

お神女...

名作侯が祭壇は
肌を晒して 名作侯の前で
晒してくれ







言いつけ鼻一白
ローターを使てこれおぬ...

他の誰かに
おれおりになれ、たマ?

世...
地...
地...
地...
地...

き...
き...
き...

キエッ
キエッ
キエッ
キエッ
キエッ

アハハハ
アハハハ
アハハハ
アハハハ
アハハハ

おれおりになれ、たマ?
おれおりになれ、たマ?
おれおりになれ、たマ?



「……」
「……」
「……」

「……」
「……」

「……」
「……」

「……」

「……」

「……」
「……」
「……」

「……」

「……」
「……」

「……」
「……」

「……」
「……」
「……」

「……」
「……」

「……」
「……」



おっ!

胸のあたりは...
おもしろいよ...

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!

おっ!





カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ





==
ローターは...
...
...



...

...

...

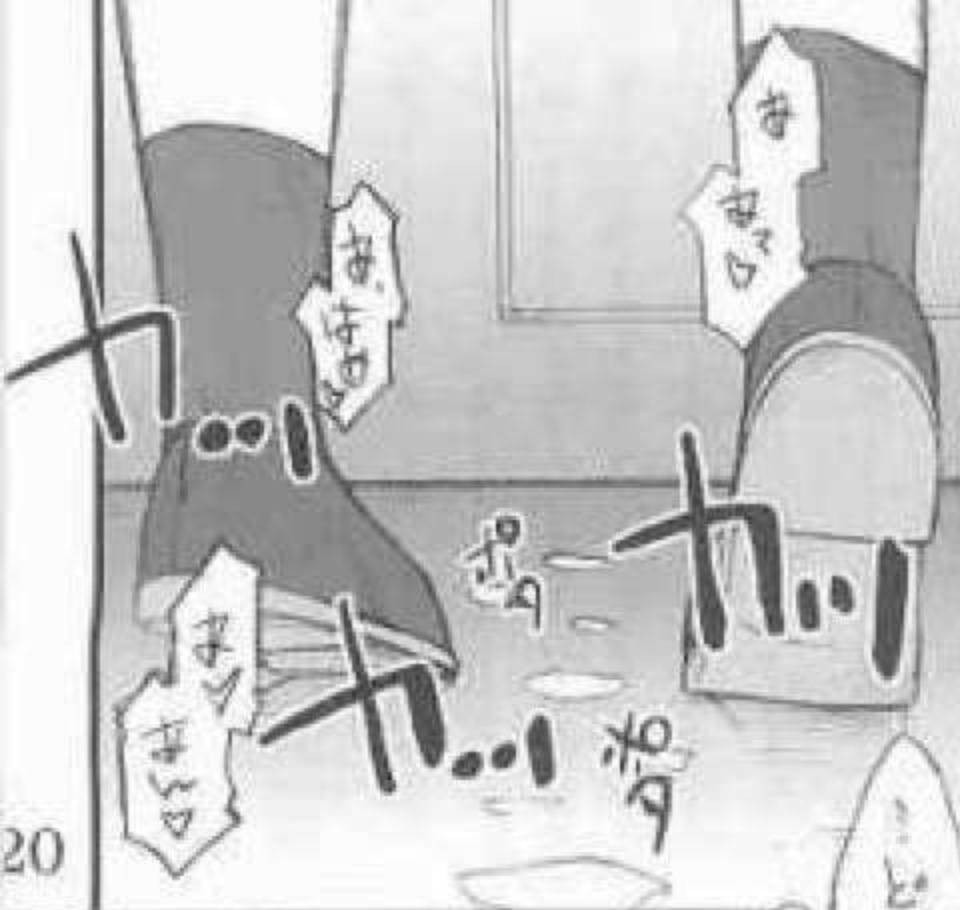


...
...
...

...



...
...
...





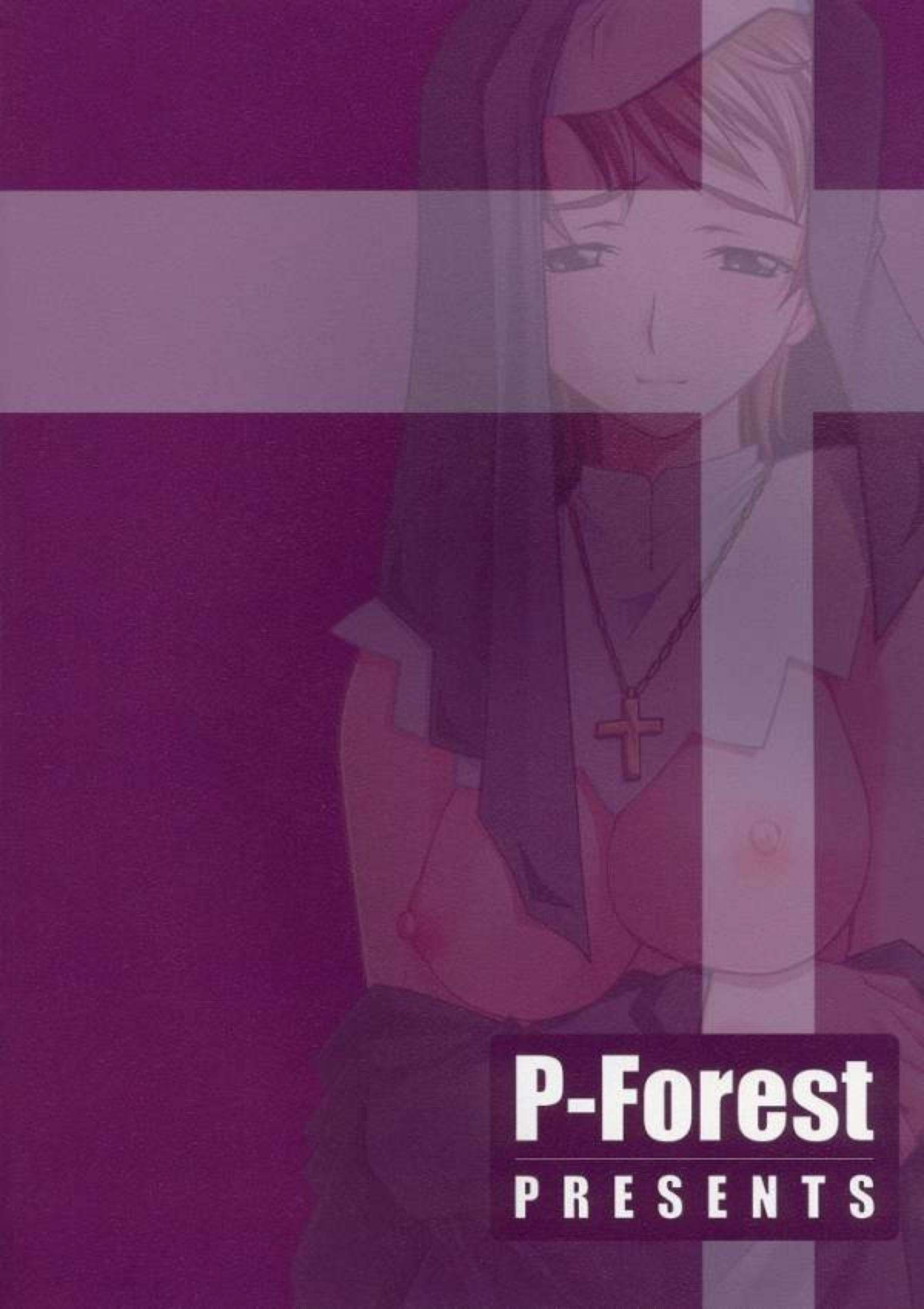


... 誰か... 何か...
... 何か... 何か...
... 何か... 何か...



おれは... 誰か...
... 何か... 何か...
... 何か... 何か...

おれは... 誰か...
... 何か... 何か...
... 何か... 何か...



P-Forest

P R E S E N T S